

# セキュアネットワークサービス インストールガイド(USBトークン版)

## ステップ1 導入準備

[1-1] 郵送物確認(2通)  
セキュアネットワークサービスから以下2通が、届いているかを確認します。

- ① ユーザID・PIN番号情報 (A4サイズ)
- ② CD-ROM、USBトークン

### [1-2] Windowsアカウントの確認

① インストールには管理者権限が必要です。  
② 利用するユーザのアカウント名は、英数字にする必要があります。(注1)

### [1-3] Windowsシステムの確認

以下のOSには対応していません。  
Windows 9x、ME、2000、ServerOS、XP(64bit)、Vista(64bit)、Windows 7/7 Starter Edition、Windows RT、アップグレードしたOS

### [1-4] ブラウザの自動起動

CD-ROMをCDドライブに挿入します。暫くするとブラウザが自動起動されます。(注2)

### [1-5] ご利用マニュアルの確認

ブラウザのメニューから「ご利用マニュアル」を選択し、一読します。

### [1-6] VPNソフトの確認

他のVPNソフトがインストールされていないことを確認します。インストールされている場合は、PC管理者、レセコン業者、PC購入元等に問合せのうえ、問題がなければアンインストールしてください。VPNソフトの確認方法は(注3)を参照下さい。

ルータ設定不要の場合スキップ

### [1-7] ルータの設定

ブロードバンドルータ等でIPSecパススルーやVPNパススルー機能搭載製品は、機能を有効にします。IPSecパススルー機能が無い製品については、UDPポート500番、4500番、TCPポート443番の通信を許可します。

### [1-8] インターネットの確認

ブラウザで次のURLを指定して正常にホームページが表示されるかを確認します。確認後、ブラウザを終了します。

例) <http://www.yahoo.co.jp>

### [1-9] ウイルス対策ソフトの無効化

ウイルス対策ソフトを無効化します。

## ステップ2

## ステップ2 インストール

### [2-1] ブラウザの自動起動

CD-ROMをCDドライブに挿入します。暫くするとブラウザが自動起動されます。自動起動しない場合は、(注2)の操作を行います。

### [2-2] USBトークンドライバのインストール

ブラウザのメニューから「USBトークンドライバのインストール」を選択します。画面に従いパソコンにインストールします。

### [2-3] VPNクライアント2のインストール

ブラウザのメニューから「VPNクライアント2のインストール」を選択します。画面に従いパソコンにVPNクライアントをインストールします。

## ステップ3

注1) 新しく英数字でWindowsアカウントを作成して下さい。

例: セキュアネットワークサービス・・・NG  
SecurenetworkService・・・OK

注2) ブラウザが自動起動されない場合  
自動起動されない場合は、エクスプローラでCD-ROMドライブを選択します。マウスの右クリックで[開く]を選択しCD-ROMの中のvpncclient2¥index.htmlをダブルクリックします。

注3) インストール済みVPNソフトの確認方法  
コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」で、インストール済みのプログラム一覧及びスタートメニューのすべてのプログラムで、VPNソフトがないかを確認してください。ある場合には、PC管理者、レセコン業者、PC購入元等にお問い合わせください。  
IBVPNクライアントはアンインストール不要です。

注4) セキュアネットワークサービスをご利用のWindowsアカウントごとに警告が表示されますので、「はい」を選択してください。プロファイルダウンロードにはUSBトークンの認証が必要ですので、予めパソコンに接続してください。

注5) 接続先ベンダーにお問い合わせください。

## ステップ3 設定

### [3-1] VPNクライアント2の初期設定

USBトークンをUSBポートに挿入し、ルート証明書をインポートします。

### [3-2] ショートカットの作成

VPNクライアント2のショートカットを作成します。

### [3-3] ウイルス対策ソフト又はWindowsファイアウォールの設定

ウイルス対策ソフト又はWindows 8/8.1/10/11のファイアウォールにVPNクライアントの通信の許可を設定します。設定方法はご利用マニュアル第8章「接続できない場合」をご参照下さい。

プロキシサーバがない場合スキップ

### [3-4] プロキシサーバの例外の設定

プロキシサーバを介して通信している場合は、ブラウザの設定で業務システムのサーバ名またはIPアドレス(注5)を入力してください。複数の接続先を入力する場合はセミコロン(;)で分けてください。

## ステップ4

### お願い

インストール時には本ガイドの他に、弊社より送付させて頂きましたCD-ROMに入っているご利用マニュアルもあわせてご覧下さい。ご利用マニュアルをご覧いただくためにはAdobe社が提供しているAdobe Readerが必要となります。

## ステップ4 動作確認

### [4-1] USBトークンの取り付け

USBトークンをUSBポートに挿入します。

### [4-2] セキュアネットワークサービスの接続

デスクトップのVPNクライアント2アイコンをダブルクリックします。ユーザPIN認証画面にPIN番号(パスワード)を入力します。入力後自動的に接続されます。

### [4-3] 確認画面の表示

ブラウザを起動し次のURLを指定して、セキュアネットワークサービスの確認画面を表示します。  
<http://www.info>

### [4-4] 業務システムへ接続

ご利用の業務システムに接続して下さい。接続方法やご利用方法は各システムのマニュアルをご参照下さい。

### [4-5] セキュアネットワークサービスの切断

デスクトップのVPNクライアント2アイコンをダブルクリックします。VPNクライアント画面から「Disconnect」のボタンをクリックして切断します。

## 作業完了

## 共通

### ・接続できない場合

VPNクライアント、USBトークンドライバをインストール後に正常に接続できずにエラー等が表示される場合にはご利用マニュアルの第8章を参照下さい。

# セキュアネットワークサービス よくあるエラーメッセージ

エラーメッセージ	
原因	対処方法
<b>(1)Certificate Validation Failure</b>	
・クライアント証明書の検証失敗。	・Windowsファイアウォール、ファイアウォールソフト、ルータにTCP443の通信制限を行っていないかを確認する。
<b>(2)ユーザPINが正しくありません。残りトライ回数:</b>	
・USBトークンのPIN番号(数字8桁のパスワード)の入力間違い。 注)トークンレスでは表示されません。	・正しいPIN番号(数字8桁のパスワード)の入力する。 ※10回連続で入力間違いするとUSBトークンがPINロックしますのでご注意ください。
<b>(3)Could not connect to server. Please verify Internet connectivity and server address.</b>	
・デフォルトゲートウェイと通信ができていない。 ・インターネットの通信が確立できていない。	・再接続をする。 ・PCの再起動をする。 ・インターネットの閲覧が可能かを確認する。 ・無線LANを使用している場合は、有線LANで接続可能かを確認する。 ・コマンドプロンプトを起動し、ipconfig /allを入力する。デフォルトゲートウェイが空白の場合や、IPアドレスが169.254.*.*の場合は、DHCPサーバ、ブロードバンドルータやPCのTCP/IPを確認する。 ・Windowsファイアウォール、ファイアウォールソフト、ルータにUDP500,UDP4500やTCP443の通信制限を行っていないかを確認する。 ・ルータにIPSecパススルーやVPNパススルー機能があれば有効にする。 ・ルータを利用の場合、ルータのファームウェアをバージョンアップしたことで不具合が解消される場合あり(アップデート方法や詳細については購入元やメーカーまで)。
<b>(4)Reconnect, waiting for network connectivity... 又は Disconnect in progress, please wait...</b>	
・インターネットが切断された。	・インターネット接続状態を確認し再接続する。
<b>(5) The cryptographic algorithms required by the secure gateway do not match those supported by AnyConnect. Please contact your network administrator.</b>	
・他のユーザが同じ証明書を使用している。 ・通信状態の悪化などによる強制切断、もしくは手動切断時の処理が正常でなく、センタ側に接続情報が残ってしまっている	・暫く待ってから再接続をする。 ・無線LANを使用している場合は、通信が安定する有線LANで接続可能かを確認する。
<b>(6)Your VPN connection has exceeded the session time limit. A new connection is necessary, which requires re-authentication.</b>	
・規定の連続接続時間※を過ぎている。 ※規定値はセンタ装置によって異なります。	・再接続する。
<b>(7)Your VPN connection has been terminated due to inactivity. A new connection is necessary, which requires re-authentication.</b>	
・規定の無通信接続時間※を過ぎている。 ※規定値はセンタ装置によって異なります。	・再接続する。
<b>(8)VPN connection terminated, smart card removed from reader.</b>	
・USBトークンが抜けている。 注)トークンレスでは表示されません。	・USBトークンが、USBポートから抜けていないか確認する。 ・VPNクライアントを一旦終了し、USBトークンの挿入先ポートを変更して再接続する。 ・USBハブを使わずに直接PCに挿入する。

エラーメッセージ	
原因	対処方法
<b>(9)Establishing VPN session... の表示のままVPN接続処理が進まず、エラーメッセージも表示されない。</b>	
・VPNプロファイルが変更されている。	・VPNプロファイルの内容を確認し、再接続する。
<b>(10)Untrusted VPN Server Blocked ! 又は Untrusted Server Blocked !</b>	
・ルート証明書がインポートされていない。	・USBトークンを挿し直して、ルート証明書をインポートする。 ・トークンレスの場合はクライアント証明書をインポートする。 ・トークンレスの場合はクライアント証明書をインポートしたアカウントにログインする。
<b>(11)The service provider in your current location is restricting access to the Internet. You need to log on with the service provider before you can establish a VPN session. You can try this by visiting any website with your browser.</b>	
・インターネットの接続にネットワーク認証が必要な環境で利用している。 ・ネットワーク認証が必要な環境とVPNクライアント2が判断した。	・インターネットの閲覧が可能かを確認する。 ・ネットワーク認証が必要な場合は認証を行ってからVPN接続をする。 ・ネットワーク認証が不要な環境で表示される場合は、VPNクライアント2の設定画面で『Disable Captive Portal Detection』にチェックを付ける。
<b>(12)パスワードエラー 保護されたキーにアクセスできません。入力されたパスワードが正しいかどうか確認してください。</b>	
・VPN接続用パスワードの入力間違い。 注)USBトークンでは表示されません。	・正しいVPN接続用パスワードを入力します。 ・パスワードが分からない場合は再度証明書のダウンロードとインポートを行い、再度パスワードを設定します。

その他のエラーについては、ご利用マニュアルをご参照下さい。(CD - ROM自動起動画面の「ご利用マニュアル」をクリックして下さい)



# 【Windows 11/10/8.1/8】セキュアネットワークサービス インストールガイド-画面(USBトークン版)

## ステップ2 インストール

※画面はWindows 10、一部8.1を使用しています。

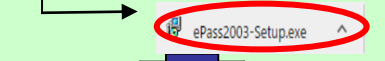
### [2-1] ブラウザの自動起動

CD-ROMをCD-ROMドライブにセット



### [2-2] USBトークンドライブのインストール

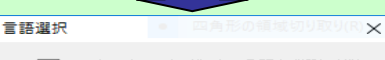
この種類のファイルはコンピュータに損害を及ぼす可能性があります。ePass2003-Setup.exeのダウンロードを続けますか？



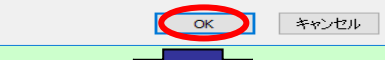
このアプリケーションがデバイスに変更を加えることを許可しますか？



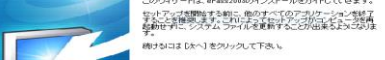
言語選択



ePass2003 セットアップ



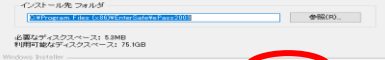
このウィザードは、ePass2003のインストールをガイドします。



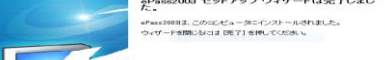
インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



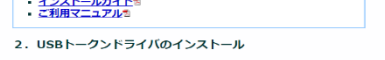
インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



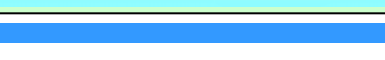
インストールを進んでください。



インストールを進んでください。

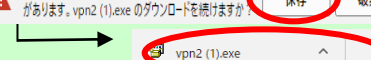


インストールを進んでください。

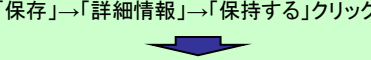


### [2-3] VPNクライアント2のインストール

この種類のファイルはコンピュータに損害を及ぼす可能性があります。vpn2 (1).exeのダウンロードを続けますか？



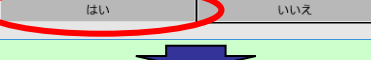
このアプリケーションがデバイスに変更を加えることを許可しますか？



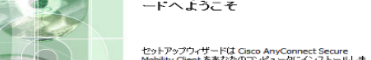
ユーザーアカウント制御



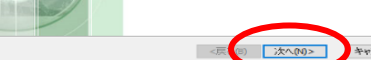
この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？



Cisco AnyConnect Secure Mobility Client セットアップ



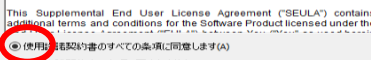
このウィザードは、Cisco AnyConnect Secure Mobility Clientのインストールをガイドします。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



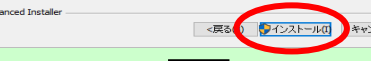
インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



## ステップ3 設定

### [3-1] VPNクライアント2の初期設定

USBトークンをUSBポートに挿す



この証明書はインストールしますか？



### [3-2] ショートカットの作成

※Windows 8.1/10/11の場合(補足)を最初に参照ください。

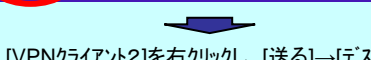
[スタートメニュー]を開く



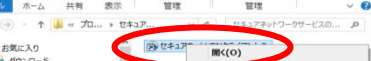
[VPNクライアント2]を右クリック



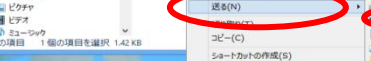
[ファイルの場所を開く]をクリック



[VPNクライアント2]を右クリックし、[送る]→[デスクトップ(ショートカットを作成)]をクリックします。



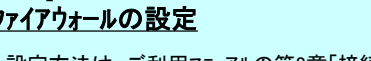
スタート



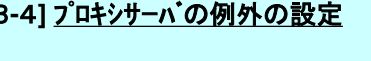
①スタート画面を表示させ、画面左下のスタートボタンをクリックします。



アプリ画面が表示されるので[VPNクライアント2]を右クリックし、[3-2]後半と同じ手順でショートカットを作成します。



②アプリ画面が表示されるので[VPNクライアント2]を右クリックし、[3-2]後半と同じ手順でショートカットを作成します。



③タスクバーにあるスタートボタンをクリックします。



④検索欄に「VPNクライアント2」と入力する。



⑤「VPNクライアント2」のアイコンを右クリックし、「ファイルの場所を開く」をクリックします。



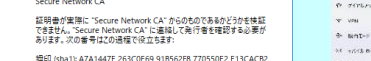
⑥開いたファイルの「VPNクライアント2」を右クリックし、「(Windows 11の場合は、「その他のオプションを表示」をクリック)「送る」→「デスクトップ(ショートカットを作成)」をクリックします。



## ステップ4 動作確認

### [4-1] USBトークンをUSBポートに挿す

トークンが挿入されました。



この証明書はインストールしますか？



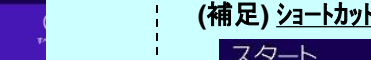
このアプリケーションがデバイスに変更を加えることを許可しますか？



ユーザーアカウント制御



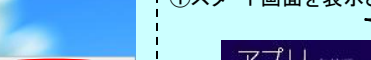
この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？



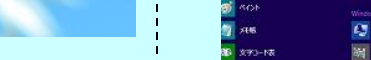
Cisco AnyConnect Secure Mobility Client セットアップ



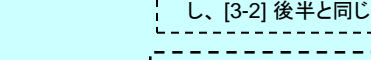
このウィザードは、Cisco AnyConnect Secure Mobility Clientのインストールをガイドします。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



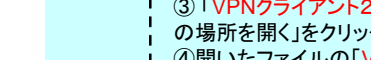
インストールを進んでください。



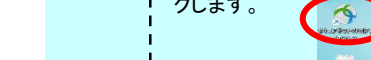
インストールを進んでください。



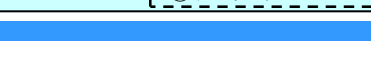
インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



### [4-2] セキュアネットワークサービスの接続

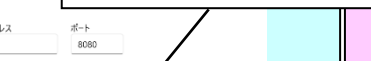
VPN: Ready to connect.



この証明書はインストールしますか？



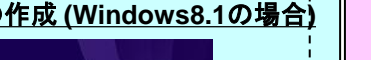
このアプリケーションがデバイスに変更を加えることを許可しますか？



ユーザーアカウント制御



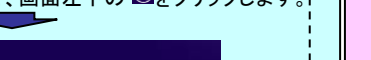
この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？



Cisco AnyConnect Secure Mobility Client セットアップ



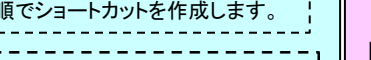
このウィザードは、Cisco AnyConnect Secure Mobility Clientのインストールをガイドします。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



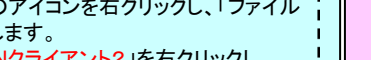
インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



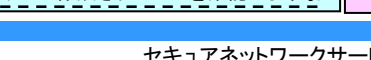
インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



### [4-3] セキュアネットワークサービスの接続確認

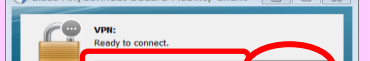
VPN: Connected to Secure\_Network\_Center



この証明書はインストールしますか？



このアプリケーションがデバイスに変更を加えることを許可しますか？



ユーザーアカウント制御



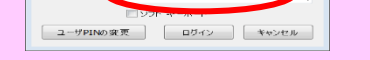
この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？



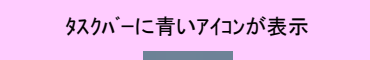
Cisco AnyConnect Secure Mobility Client セットアップ



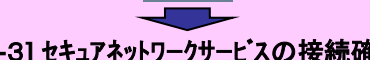
このウィザードは、Cisco AnyConnect Secure Mobility Clientのインストールをガイドします。



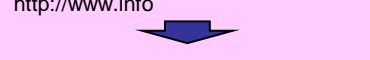
インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



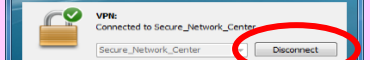
インストールを進んでください。



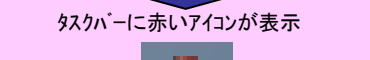
インストールを進んでください。



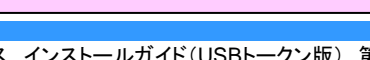
インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。



インストールを進んでください。

